

# レーティングの結果

## 事後評価結果に基づきレーティングを実施しています。

当行では、2004年度公表の個別事後評価より、「A(非常に満足)」、「B(満足)」、「C(概ね満足)」、「D(不満足)」の4段階でレーティングを行っています。レーティングでは、事業の①妥当性、②有効性(インパクト)、③効率性、④持続性について個別に評価し、その結果をもとにレーティング・フローチャート(次ページ参照)に従い、総合評価を行っています。

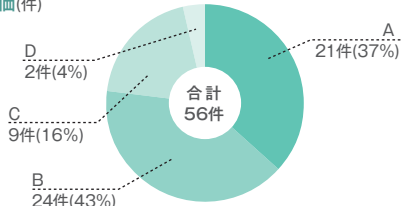
レーティングは、評価結果をわかりやすく表すだけでなく、その結

果をふまえた開発事業を改善するための施策・検討に活用できる手段です。しかし、レーティングは事業のすべてを包括的に反映しているわけではないので、その結果のみが過度に強調されることは好ましくないと考えています。2006年度公表の対象事業56件では、Aが21件(37%)、Bが24件(43%)、Cが9件(16%)、Dが2件(4%)となりました。下記の56事業の事後評価採点はP.51~106をご参照ください。

### レーティング結果

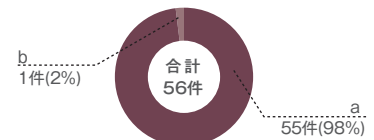
No.	国名	事業名	妥当性	有効性	効率性	持続性	総合
1	タイ	経済復興・社会セクタープログラムローン	a	a	b	a	A
2		国鉄軌道改良事業(1)~(3)	a	b	b	b	C
3		地域開発事業	a	a	b	a	A
4		環境保全基金支援事業	b	b	b	b	D
5		バンコク~チョンブリ道路建設事業(2)	a	a	b	a	A
6		地方保健施設整備事業	a	a	b	a	A
7		首都圏配電網拡張・改善事業	a	a	b	a	A
8		社会投資事業	a	a	b	a	A
9	インドネシア	ジャワ北幹線鉄道橋梁修復事業(1)(2)	a	a	b	a	A
10		ジャクワラ大学整備拡充事業	a	a	b	b	B
11		スラウエン地域保健医療強化事業	a	a	b	b	B
12	マレーシア	ポトクラン火力発電所建設事業(3)(3-2)	a	a	b	a	A
13		中小企業育成基金支援事業	a	a	a	b	A
14	フィリピン	幹線道路橋梁改修事業(1)(2)	a	a	b	b	B
15		森林セクタープロジェクト	a	b	b	a	B
16		ボラカイ島環境保全事業	a	b	b	b	C
17	中国	秦皇島港戊己バス建設事業(1)(2)	a	a	c	a	B
18		大連上水道整備事業	a	a	b	a	A
19		ウルムチ空港拡張事業	a	a	c	a	B
20		貴陽~新寨道路建設事業	a	a	c	a	B
21		黒龍江省三江平原龍頭橋ダム建設事業	a	b	b	a	B
22		大連大窯湾第一期建設事業	a	a	b	a	A
23	ベトナム	地方開発・生活環境改善事業(1)(2)	a	a	b	b	B
24	スリランカ	ベースライン道路事業(1)(2)	a	b	b	a	B
25		ケラニティッサ・コンバインドサイクル発電所建設事業	a	a	c	b	C
26		送電網整備事業	a	a	b	b	B
27		環境対策支援事業	a	a	a	a	A
28	バングラデシュ	農村電化事業(フェーズIV-C)	a	b	a	b	B
29		チッタゴン空港開発事業	a	a	b	b	B
30	パキスタン	電気通信網拡充事業	a	a	b	a	A
31		コハットトンネル建設事業(1)~(3)	a	a	b	a	A
32	ブルガリア	プロブディア地域産業公害改善事業	a	a	b	b	B
33	インド	地方上下水道・衛生環境整備事業	a	b	b	b	C
34		グジャラート州植林開発事業	a	b	a	b	B
35		スリサイラム左岸揚水発電所建設事業(1)~(3)	a	a	c	a	B
36		アンバラ送電システム建設事業(1)(2)	a	a	b	b	B
37	アルゼンチン	レコンキスタ川流域衛生環境改善事業	a	b	b	c	C
38	エクアドル	カタラマ川流域灌漑事業	a	b	c	b	D
39	エルサルバドル	電力部門緊急整備事業	a	a	b	a	A
40		電力部門整備事業	a	a	b	a	A
41	コスタリカ	中都市上水道整備事業	a	a	b	a	A
42	ジャマイカ	モンテゴベイ上水道事業	a	a	b	b	B
43		北部地域開発事業	a	a	c	b	C
44	ドミニカ共和国	アグリホ農業開発事業(2)	a	a	b	b	B
45	パラグアイ	アスンシオン上水道整備事業	a	a	b	b	B
46	ペルー	地方幹線道路修復整備事業	a	a	c	a	B
47		山岳地帯・貧困緩和と環境保全事業 アマゾン地域社会インフラ整備事業 山岳地域社会インフラ整備事業	a	a	b	a	A
48	ボリビア	パタカマヤ~タンボケマド間道路改良事業	a	a	b	a	A
49	メキシコ	メキシコ首都圏植林事業	a	a	c	a	B
50	カメルーン	ドゥアラ港コンテナターミナル近代化事業	a	b	b	b	C
51	ガーナ	水道セクターハビリティ事業	a	b	b	b	C
52		鉄道輸送力増強事業	a	a	b	b	B
53	ケニア	モンバサディーセル発電プラント建設事業	a	a	b	a	A
54		上水道セクター整備事業	a	b	b	a	B
55	モロッコ	道路セクター整備事業	a	a	b	a	A
56		アブダ・ドゥカラ灌漑事業	a	b	b	b	C

総合評価(件)



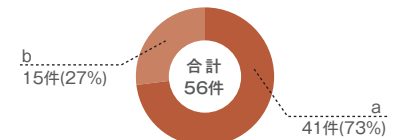
A ■ 非常に満足 B ■ 満足 C ■ 概ね満足 D ■ 不満足

妥当性(件)



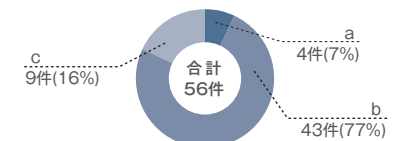
ニーズ、政策との整合性が認められる ----- a  
ニーズ、政策との整合性に一部問題がある ----- b  
ニーズ、政策との整合性に重大な問題がある --- c

有効性(インパクト)(件)



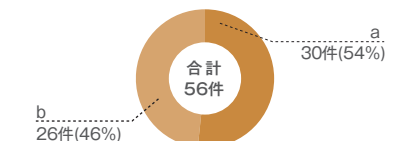
計画の80%以上 ----- a  
計画の50%以上80%未満 ----- b  
計画の50%未満 ----- c

効率性(件)



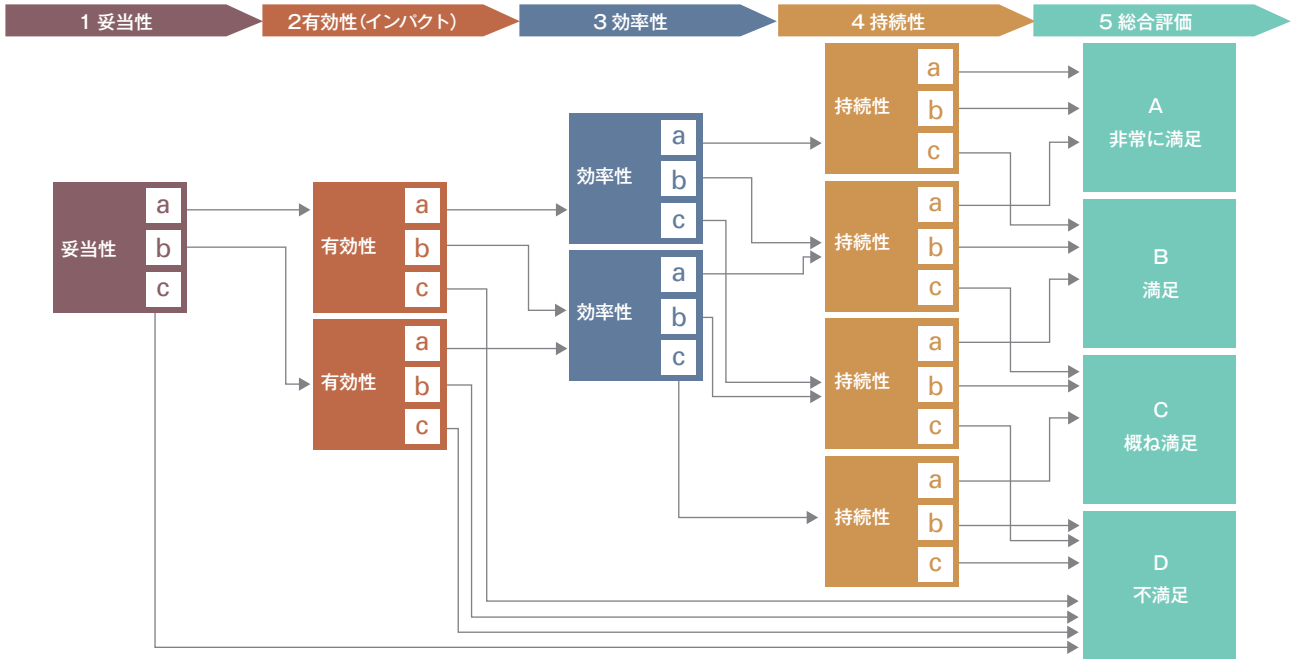
総括点=[aa](6点) ----- a  
総括点=[ab, ba, ac, ca, bb](4~5点) ----- b  
総括点=[bc, cb, cc](2~3点) ----- c  
(a=3点, b=2点, c=1点)

持続性(件)



高い持続性が見込まれる ----- a  
若干の懸念はあるものの概ね問題なし ----- b  
評価時点で持続性に問題あり ----- c

## レーティング・フローチャート



## レーティングの方法

項目	ポイント	基準	備考
1 妥当性	審査（アプライザル）時および現在における開発ニーズ、開発政策との整合性を検証する。	ニーズ、政策との整合性が認められる ニーズ、政策との整合性に一部問題がある ニーズ、政策との整合性に重大な問題がある	a b c
2 有効性（インパクト）	効果について計画と実績を比較する。	計画の80%以上 計画の50%以上80%未満 計画の50%未満	a b c ・主要な効果指標をベースに複数の効果指標を分析する。
3 効率性	アウトプット、期間、事業費の3つの項目について計画と実績を比較する。そのうえで、3つの項目を総合的に勘案して事業の効率性を評価する。	1. アウトプット（成果） レーティングに反映しないが参考情報として考慮 2. 期間（投入） 計画の100%以下 a 3点 計画の100%超150%以下 b 2点 計画の150%超 c 1点 3. 事業費（外貨ベースの総事業費）（投入） 計画の100%以下 a 3点 計画の100%超150%以下 b 2点 計画の150%超 c 1点 4. 上記2項目の総括点 「aa」は効率性 a (a+a=6点)、 「ab、ba、ac、ca、bb」は効率性 b (4～5点) 「bc、cb、cc」は効率性 c (2～3点) (a=3点、b=2点、c=1点) 高い持続性が見込まれる 若干の懸念はあるものの概ね問題なし 評価時点で持続性に問題あり	a 3点 b 2点 c 1点 a 3点 b 2点 c 1点 ・アウトプットの変更や追加があった場合には、期間および事業費の評価はこれを考慮する。 総括点＝期間、事業費をa,b,cの3段階で評価。
4 持続性	財務面を基本に技術および体制面や維持管理状況等を評価する。	高い持続性が見込まれる 若干の懸念はあるものの概ね問題なし 評価時点で持続性に問題あり	a b c 債務超過、継続的な赤字計上、著しい予算不足等の場合にはc。
5 総合評価	総合的な判定を行う。	上記フローチャート参照	

## レーティングの改善点

当行は2004年度公表よりレーティングを導入しましたが、以下の「効率性」についてレーティング方法を変更しています。

2004 年度実施	
アウトプット	
計画の80%以上	a
計画の50%以上80%未満	b
計画の50%未満	c
効率性の総括点	
アウトプット：a=3点、b=2点、c=1点	
期間、事業費：a=1点、b=2点、c=3点	
総括点 = $\frac{\text{アウトプット} + \text{期間点} + \text{事業費点}}{2}$	

2005 年度実施	
アウトプット	
レーティングに反映しないが参考情報として考慮する。	
効率性の総括点	
1. a=3点、b=2点、c=1点とする。	
2. 「aa」は効率性 a (a+a=6点)	
3. 「ab、ba、ac、ca、bb」は効率性 b (4～5点)、 「bc、cb、cc」は効率性 c (2～3点)	